

令和元年度事業計画書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

特定非営利活動法人 手をつなごう

1 実施事業

① 障害児・者とその家族への支援と地域づくり事業

障害児・者とその家族に対するピア・サポートシステムの構築、地域住民に対し、障害に対する理解を深めるための啓発活動等を行い、多様性を認め合える地域づくりを目指す。

i) ピア友の会事業

障がいを持つ子どもの親御さんの交流の場として月に1～2回程度の集いを開催する。障がい児の親御さんは悩みが多く、一人で抱え込んでしまう方が多くみられる。情報交換や疲れの発散等のための場所の提供を目的として、季節のイベントやお茶会、ランチ会などを行う。

また障がいに対する理解を深めるための研修会などを開催する。

② 地域の居場所づくり事業

一般の民家を解放し地域住民の自主活動の場とするとともに定期的にイベントを開催することで、地域活性化の一助を担う。

i) いきいき工房みんなの家事業

地域住民の交流の場、学びの場、遊びの場を目的に教室活動を実施する。また、自主活動の場としての部屋貸し出し（無料）を行う。地域住民が集う場を設けることで、活動の役割や世代間交流を図ることを目的とする。

③ 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

認知症高齢者と家族に対するピア・サポートシステムの構築、高齢者の徘徊SOSシステムの発展、認知症情報センターとして情報提供や啓発活動等を行い認知症になっても豊かに暮らすことができる地域づくりを目指す。

i) 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

高齢者の徘徊SOSネットワークの検索メール配信を行い、検索活動に貢献する。また小学校での認知症学習や命の宝探し訓練（模擬徘徊訓練）を行政・各支援センター等連携して実施し、小学生の理解を深めるとともに地域で認知症高齢者を見守るという意識づくりを行う。

④ 高齢者の生きがい・役割づくり事業

高齢者が特技を生かし教室や活動の講師になって地域住民を対象に指導・助言をすること

で、健康寿命の延伸を図る。

i) いきいきラウンジ事業

「地域といっしょに。あなたのために。」必要とされる「参加」の場と人づくり。

「生きがいづくり」「趣味活動の場」「仲間づくり」「特技を生かして講師やボランティアを担うことで、人から必要とされる環境づくり」を目的として企画・運営サポートを実施する。定期的集まることで顔なじみの関係ができ、新たな仲間の輪が広がることを目的とする。

ii) みんなの農業事業

「地域といっしょに。あなたのために。」必要とされる「参加」の場と人づくり。

「みんなの畑」と称した畑で、地域住民や子ども達、高齢者や認知症、障がいのある方、施設利用者などが畑での作業や販売を通じ、世代間交流を図り、生きがい・役割を持つことを目的とする。

⑤ 高齢者、障害児に関する調査、研究、研修事業

高齢者、障害者に関する調査・研究、研修を行い、高齢者、障害者に対する理解を深め、地域や一般、専門職等を対象とした各種研修や情報提供、啓発活動を行う。

i) 利根沼田医療福祉勉強会事業

利根沼田地域での胃瘻など在宅医療の知識の底上げや病院間のシームレスな連携、胃瘻連携パスの円滑な運用を目指し、勉強会の開催や会議を行う。日常業務やケアの一助となる勉強会を企画する。地域の医師が共同してリーダーとなり、多職種が一同に会して学び、情報交換を行うことで地域医療やケア水準のボトムアップを図っていく。

ii) 木漏れ日の会事業

地域住民や関係者に対して障がい者・高齢者を含む誰もがいきいきと安心して暮らせる社会の実現へ向けた勉強会をはじめとする取り組みを行う。利根沼田のフォーマル・インフォーマルサービスを掲載した『とね、ぬまたお助け便利帖』の作成・配布・情報の更新を行う。

⑥ 健康増進施設の運営

子どもから高齢者まで低料金で利用できるトレーニングセンターの運営を行うとで、地域住民の健康増進に寄与する。またそこに集う人たちの交流を図る場としての機能も担う。

i) いきいきトレーニングセンター

高齢者が介護予防のためのトレーニングを実施しながら地域との交流を図るための場所を設置する。心身の健康づくりを目的として高齢者の引きこもりを防止し、社会とのつながりを持ち、情報交換しやすい環境をつくる。

⑦ 地域連携や協働の為の事業

行政や各事業所、地域住民等がそれぞれの自主性、主体性をお互いに理解、尊重し連携をとりながら福祉のまちづくりを協働で行えるよう調整や場の提供、啓発活動等を行う。

i) 利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業

利根沼田地域の企業や福祉団体が協働で地域に必要な活動やしきみづくりを行う「利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい」を運営する。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
障害児・者とその家族への支援と地域づくり事業	ピア友の会事業 ・障がいを持つ子どもの親の交流の場を開催して季節ごとのイベントや、他の親の会との交流、勉強会、ランチ会なども開催。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	1	利根沼田地域 87,000人
地域の居場所づくり事業	いきいき工房みんなの家事業 ・教室活動・サークル活動を行う。 ・教室内容は歌声広場・麻雀倶楽部・手話サークル・蕎麦打ちの会・ITサロン等。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	6	利根沼田地域 87,000人
認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業	認知症高齢者と家族への支援と地域作り事業 高齢者の徘徊SOSのモバイル一斉送信。	平成31年4月～令和2年3月	事務所	3	利根沼田地域 87,000人
	小学生を対象とする事前認知症学習。 (小学1～6年生の児童対象)	平成31年4月～令和2年3月	沼田市内小学校	3	利根沼田地域 87,000人
高齢者の生きがい・役割づくり事業	ラウンジ事業 毎月実施の教室活動を通し、生きがいづくり、趣味活動の場、人との交流の場、講師やボランティアとして、人から必要とされる場の提供を行う。(ミュージッククラブ・歌体操クラブ・編み物教室・書道教室・お茶会・民謡会・切り絵教室・短歌教室・手芸教室・ビーズ教室・子ども交流会等)	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	8	利根沼田地域 87,000人
	みんなの農業事業 ・畑での栽培から袋詰め、販売(5月～11月)まで実施。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	5	利根沼田地域 87,000人
	・さつまいも掘りなど保育園との交流会を実施。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	5	利根沼田地域 87,000人
	・地域の高校生(利根実業高校)との畑作業などを通した世代間交流を実施。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	5	利根沼田地域 87,000人
高齢者、障害児に関する調査、研究、研修事業	利根沼田医療福祉勉強会事業 ・医療、福祉の従業者を対象に、医療・福祉の幅広い分野での研修会を行う。 ・利根沼田地域における胃瘻地域連携バスの作成と改善点についての会議や、患者様の予後調査を行う。	平成31年4月～令和2年3月	利根沼田圏内の医療福祉施設	7	利根沼田地域 87,000人
	木漏れ日の会事業 ・障害者や高齢者・子育て支援を目的とした関係機関・専門職による勉強会の開催。 ・利根沼田のフォーマル・インフォーマルサービスを掲載した『とね、ぬまたお助け便利帖』の配布・更新。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	5	利根沼田地域 87,000人
健康増進施設の運営事業	いきいきトレーニングセンター事業 ・高齢者を主とした地域住民に対し健康づくりの場、交流の場としてトレーニングセンター(運動する場)の提供を行う。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	5	利根沼田地域 87,000人
地域連携や協働の為の事業	利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業 ・日常生活の困りごとを相談し、登録しているお助け隊の企業や団体が自宅に向わがこと・まるごと相談所』とタクシーを活用し相乗りで『気軽に外出できる移動支援』の二つの事業の創設。	平成31年4月～令和2年3月	沼田市久屋原町	7	利根沼田地域 87,000人